

たといそうでなくても

ダニエル書三章8節のひとつの物語ですが、炉に投げ込まれることになっても私たちの神様は救い出してくれるはずだと言っています。たといそうでなくても私たちはあなた方の神様を拝みません。つまり神様が私たちを助けてくれなくても変わらないんだという事です。これは命がけで神様の保護を証しているのと同じくもし神様が助けてくれなくても神様への気持ちは変わらないという事を意味しています。日本にはご利益信仰があります。とかく批判したくなりますが、そのご利益信仰は神様の力を信じているという事です。私たちはそういう気持ちが薄くなってきていないでしょうか？

信仰の道には子供が持っている純真な心が必要です。神様の力を信じる事と共に必要なものであります。物事が思い通りにならない時にどうするのか？という事が重要です。ご利益信仰からさらに飛躍した信仰が必要になってくるのです。信仰の出発に神体験があったはずですが、時が過ぎていくごとに薄れていないでしょうか？神体験が私たちの信仰に培われてくるのです。試練に会ったときにはその原点に戻ってみると良いのです。

神様が愛する所にはサタンがいますので、より中心である部分を打つのがサタンです。当然、真のご家庭を打つことが大きなダメージでありますからそこにサタンが入るわけです。よくこのことを知っていなければなりません。私たちの信仰は周りに影響されやすい部分が多くあります。絶対信仰の言葉通りに何があっても変わることのない信仰でなければならないのです。たといそうであったとしても私は神様に対する信仰は変わらない、それだけの心霊をどれだけ持っているかになるのです。その信仰がある分サタンは攻撃してくるのです。批判自体が天使長の要素です。批判することは自分は天使長であることを自認していることになるのです。そしてそこをサタンが狙ってくるわけです。神様とサタンの一線にいる私たちです。「たといそうでなくても…」そのような信仰が私たちには必要なのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2. 50周年特別路程 (9月2日～11月30日までの歩み)

来年は日韓外交正常化から50周年を迎える年であり、内的には、TFが日本を訪問されて50周年を記念する年でもあります。TFは1965年から世界40カ国を巡回され、120カ所の聖地を決定されました。その最初が東京の代々木公園であり、最後の120番目の聖地に青坡洞前本部教会を定めました。母の国・日本を始めとして、父の国・韓国で最後を結んだように、日本から始まって全世界の平和が韓国に結ばれ、南北統一の道まで結ばれるように条件を立てていきましょう。

- 3. 青年学生1万名大会「Global Youth Festival 2014」  
日時:2014年9月23日(祝日) 10:00～13:00 会場外ブース  
会場:幕張イベントホール 14:00～16:00 本大会

- 4. 健康講演会  
日時:9月24日(水) 10:30～  
場所:浦和教会

- 5. 家系図講演会  
日時:9月25日(木) 10:30～  
場所:浦和教会

- 6. 第19回 彩の国 2DAYセミナー (原理講義)  
9月27日(土)～28日(日)  
場所:プラザウエスト 4F視聴覚室

- 7. 日本統一教会創立55周年記念行事  
日時:10月1日(水) 開場12:30 開会13:30 終了16:00頃 予定  
場所:新宿文化センター  
参加対象:受賞者、本部局長、全国地区長と教区長、先輩家庭、首都圏(3・5・6・14地区)の教会長・婦人代表・教会員

- ① 服装は、正装で参加願います。
- ② FMラジオを持参して下さい。
- ③ 入場チケットが必要となります。

- 8. 「2014 秋季清平特別大役事」東埼玉教区ツアー  
10月25日(土)～10月27日(月)  
69,000円  
漢南洞公館、天福宮、旧本部教会、真の父母様歴史記録院訪問



【年頭標語】

참조주 하늘부모님을 닮은 참사랑을 실천하는 천일국의 참주인이 되자!

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Urawa Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797  
E-mail : uc.urawa@gmail.com

# 式次第



執礼者：李 炯燮教区長  
司会者：田川敏伝道教育部長

開 会	.....	司会者
黙 禱	.....	全 体
※開会讃頌	..... 聖歌 16番 .....	全 体
※敬 拝	.....	全 体
※家庭盟誓	.....	全 体
代表祈禱	.....	林 浩子
讃 頌	.....	聖歌隊
み言訓読	.....	全 体
説 教	天一国時代の生活	
※讃 頌	..... 聖歌 23番 .....	全 体
※祝 禱	.....	執礼者
※全体祈禱	.....	全 体
教会音信	.....	司会者
閉 会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

# 今週のみ言

皆様、天地開闢の後天時代は、明らかに天と真の父母様が開門して下さいました。しかし、この福多き栄光の時代を花咲かせ、実を結ばせることは、今皆様の手にかかっています。後天時代は、真の父母様から受けた祝福結婚を通して、アダムが墮落によって失ってしまった真の血統を取り戻さなければならない時代だと言いました。個人、家庭、氏族、民族、国家、このように五段階を経て祝福摂理を完成すべき時代だということです。

皆様は、今、摂理的四次アダム心情圏の時代である解放、釈放時代、すなわち後天開闢時代に入っています。後天開闢時代は、蕩滅復帰で染まっていた旧約、新約、成約時代までの先天時代を勝利した、影のない正午定着時代であり、アダムの墮落以前の本来の理想世界を創建していく時代です。それだけでなく、後天開闢時代は、平和の王、真の父母を中心として、霊界と肉界が一体圏を形成した全体、全般、全権、全能の真の愛の心情圏の時代、すなわち天宙平和統一王国の時代を意味するのです。

～ 第十三篇 平和メッセージ 第三節 天一国時代の摂理～

# 統一運動

## 天一国2年天曆8月22(陽曆 9.15)天福宮訓読会

ユ会長は「今、真のお母様は妍進(ヨンジン)様と情進(チョンジン)様、御聖婚後40日特別精誠の最初の3日路程を一緒に歩んでおられます」と真のお母様の近況を報告した後、「9月は天宙平和連合とアベル国連が創設された摂理的に重要な月です。去る天曆8月19日(陽9.12)真の御家庭の末娘であられる妍進(ヨンジン)様と情進(チョンジン)様が真の御父母様から貴重なご聖婚の祝福を受けられました」と述べて聖婚祝福に込められた摂理的意味について語った。ユ会長は「今回の聖婚は偶然でなく必然であり摂理的で歴史的な事件だ」と述べ、摂理的意義を①6千年の天の父母様の摂理的観点②み言と生涯路程を通して見せて下さった真の御父母様の位相と権威の観点③祝福に対する価値及び意義の観点、これら3つの観点から解説した。ユ会長は祝禱で「真の父母様の下さったみ言と摂理の歩みを通して、70億人類を救援されるために如何に多くの苦労と困難の中で一日一日一分一秒を生きてこられたかについて、いつも考えさせられます。摂理の一線で地球星を越えて天宙を抱き、サタン世界を抱いて罪惡の路程を清算するためにご苦労なされた真の父母様の路程を思う時、私たちの基準がどれほど微弱なものかということも悟ります。今回の摂理的経緯の中、私たちの生活において真の血統の主人、み言の実体となれますよう導いて下さり、さらに摂理を伝承していく伝承者として新時代をひらく責任とその結実を成し遂げることを決意するこの時間となりますよう導いて下さい」と報告した。

